

意見案第3号

大学入学共通テストに関する意見書

令和2年度から実施する大学入学共通テストにおいて、国語及び数学に記述式問題の導入が予定されている。

記述式問題については、受験生や保護者などから、公平な採点の実施や、自己採点と採点結果との整合性に対する不安の声が上がっている。

こうした不安が解消されない中、大学入学共通テストの実施時期がさらに迫ってから方針転換するようなことになれば、受験生に大きな混乱を招くことになりかねない。

このため、受験生が安心できる有効な解決策を速やかに示して国民の不安を払拭することが急務である。

よって、国においては、令和2年度から導入予定の国語及び数学の記述式問題について、試験の適正な実施について検討を行い、早急にその方針を明らかにするよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長	} 各通
参議院議長	
内閣総理大臣	
総務大臣	
文部科学大臣	
内閣官房長官	

北海道議会議長 村田 憲 俊